



REAR CAMERA HARNESS

リアカメラ入力ハーネス

RCH106T

取付/取扱説明書



日本国内専用

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- リアカメラ入力ハーネス × 1
- 変換プラグ × 1
- オスギボシ × 1セット
- メスギボシ × 1セット
- 取付/取扱説明書(本書) × 1

ご相談窓口



サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
お電話 086-486-0442

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始 / 祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>



メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



Data System 株式会社 データシステム

<https://www.datasystem.co.jp/>

■ [本社] 東京都新宿区新宿1-18-2

■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**警告**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
警告	守らないと、法律に違反するおそれがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

注意事項

ご使用になる前に、この「注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。本書には取り付け / 取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。

重要

本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

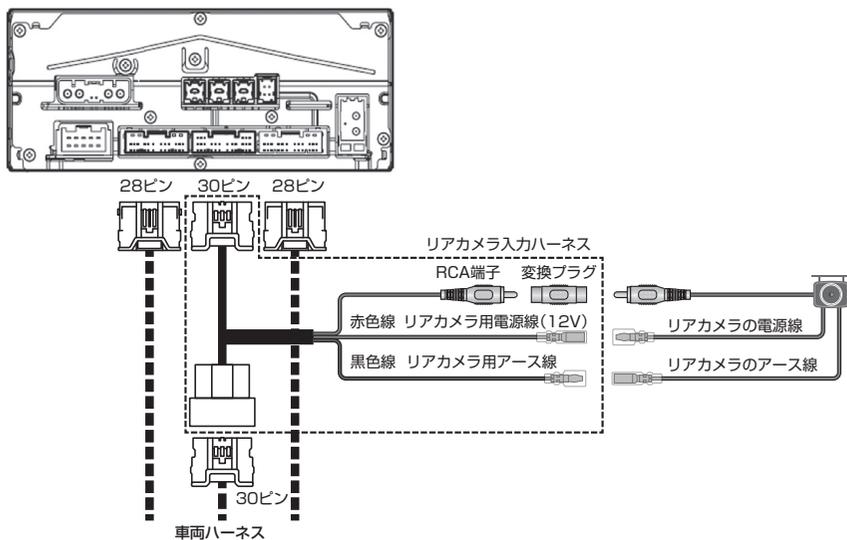
- 本製品はトヨタ ディスプレイオーディオ専用です。その他のナビ・オーディオでは使用できません。
- リアカメラ(バックカメラ)は鏡像タイプを使用して下さい。
リアカメラの映像はシフトレバーを「R(リバース)」にしたときだけ画面に映ります。
- 本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCA ピン端子)に対応しています。
- 延長ケーブルは必要に応じて別途ご購入ください。
- ガイド線を表示することはできません。(リアカメラにガイド線表示機能がある場合を除く)

注意

守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 本製品のリアカメラ用電源線(赤線)はイグニッション電源(12V)です。ディスプレイオーディオにリアカメラの接続を認識させるため、取り付けるリアカメラの電源線は必ず本製品の赤線・黒線へ接続してください。
- カメラ本体は、必要に応じて加工して装着してください。
- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニターおよびチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外してください。本製品を含み、アフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、車両側の基板が破損する恐れがあります。
- 絶対に配線部分を引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 端子を接続するときは、奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要です。販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関しての責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

接続概要図



重要 リアカメラの電源接続について
リアカメラの電源線・アース線は、必ず本製品のリアカメラ用電源線(赤線)・アース線(黒線)へ接続してください。他の場所へ接続するとリアカメラを正しく認識できず、リアカメラ映像が表示されません。

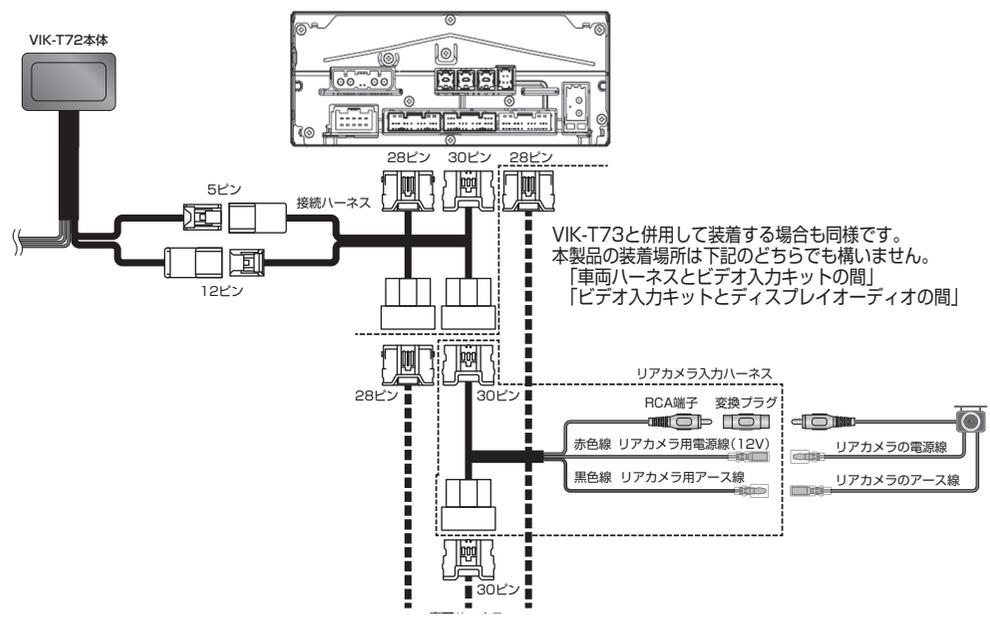
取付方法

リアカメラの取り付けは、各カメラ取扱説明書を参照し、必要に応じて加工して装着してください。
※リアカメラの電源線は必ず本製品のリアカメラ用電源線(赤線・黒線)へ接続してください。それ以外の場所へ接続すると、正しくリアカメラの接続が認識されず、リアカメラ映像が表示されません。
※リアカメラは鏡像でご使用ください。

1. バッテリー マイナス端子取り外します。
2. 「車種別分解手順」「接続概要図」を参考に、本製品を取り付けます。
3. 本製品のRCAピン端子を、リアカメラのRCAピン端子に接続します。
4. 本製品の赤色線を、リアカメラの電源線に接続します。
5. 本製品の黒色線を、リアカメラのアース線に接続します。
6. バッテリーのマイナス端子を接続します。
7. イグニッションスイッチをONにします(エンジンは始動させません)。
8. ディスプレイオーディオ起動後、シフトレバーを「R(リバース)」にします。
9. ディスプレイオーディオにカメラ映像が映ることを確認します。
10. ディスプレイオーディオにカメラ映像が映りましたら、配線接続作業は完了です。

VIK-T72とRCH106Tと併用して装着する場合の接続例

重要 ビデオ入力キットと併用して装着する場合は接続順序問わず本製品の取り付けが可能です。



接続の後に

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

パワーウィンドウ	各ドアのドアガラスをドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに5秒以上ドアスイッチを閉方向に操作し続ける
電動スライドドア	スライドドアを手動で全開、全閉する
サンルーフ	ルーフ動作が一巡するまで、チルトアップボタンを押し続ける
パワートランクリッド	トランクを手動で全開、全閉する

接続概要図

ヤリス

ディスプレイオーディオ装着車 KSP210 / MXPA10・15 / MXPH10・15 R2.2~

GRヤリス

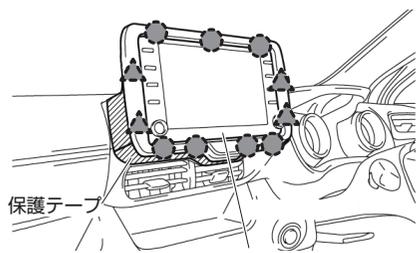
ディスプレイオーディオ装着車 GXPA16 / MXPA12 R2.9~

❗重要 取り付けを始めるまえに

イグニッションスイッチをOFFにした後、6分程度ナビゲーションが動作しています。6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1. センタークラスター取り外し

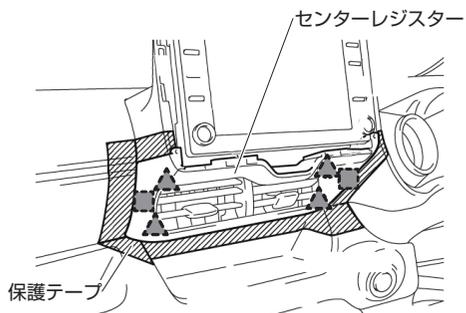
ツメとクリップのかんごうをはずし、センタークラスターを取り外す。



●:ツメ
▲:クリップ

2. センターレジスター取り外し

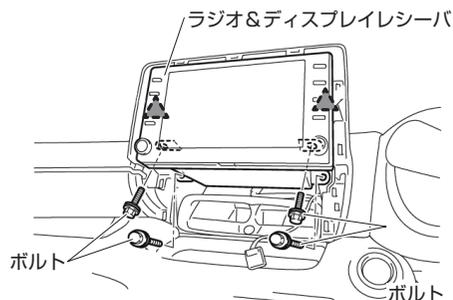
クリップのかんごうをはずし、センターレジスターを取り外す。



▲:クリップ ■:ガイド

3. ディスプレイオーディオ取り外し

ボルトをはずし、ディスプレイオーディオを取り外す。



▲:クリップ

ヤリスクロス

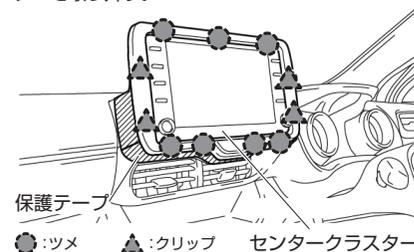
ディスプレイオーディオ装着車 MXPB10・15 / MXPJ10・15 R2.9~

❗重要 取り付けを始めるまえに

イグニッションスイッチをOFFにした後、6分程度ナビゲーションが動作しています。6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1. センタークラスター取り外し

ツメとクリップのかんごうをはずし、センタークラスターを取り外す。

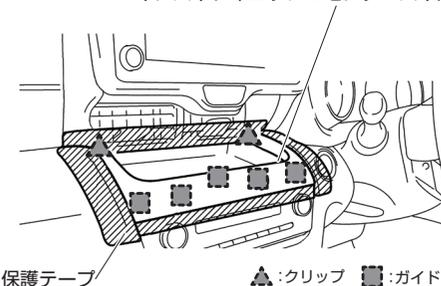


●:ツメ ▲:クリップ

2. インパネフィニッシュセンターパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、インパネフィニッシュセンターパネルを取り外す。

インパネフィニッシュセンターパネル

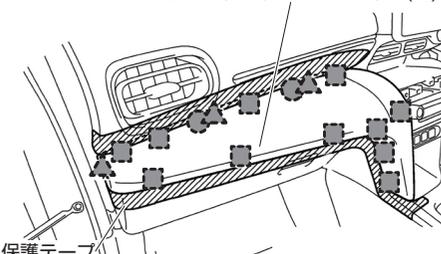


▲:クリップ ■:ガイド

3. インパネフィニッシュパネル(左)取り外し

クリップのかんごうを外し、インパネフィニッシュパネル(左)を取り外す。

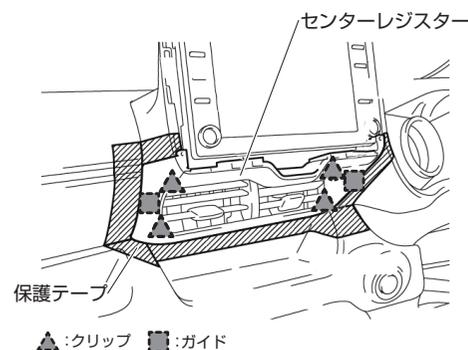
インパネフィニッシュパネル(左)



●:ツメ ▲:クリップ ■:ガイド

4. センターレジスター取り外し

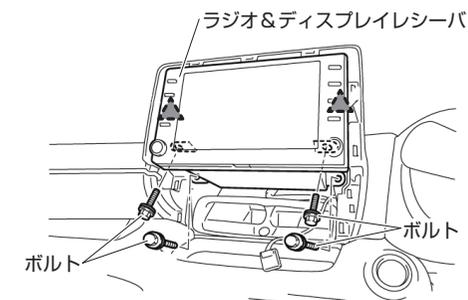
クリップのかんごうをはずし、センターレジスターを取り外す。



▲:クリップ ■:ガイド

5. ディスプレイオーディオ取り外し

ボルトをはずし、ディスプレイオーディオを取り外す。



▲:クリップ

接続概要図

カローラ / カローラスポーツ / カローラ ツーリング

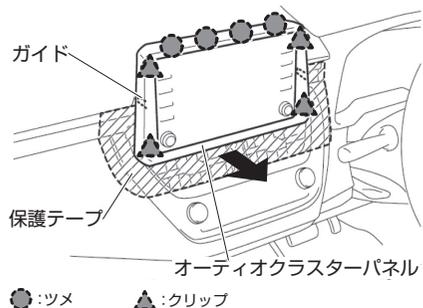
ディスプレイオーディオ装着車	ZRE212 / ZWE211・214	R1.9~
	NRE210H・214H / ZWE213H	R1.9~
	ZRE212W / ZWE211W・214W	R1.9~

重要 取り付けを始めるまえに
 イグニッションスイッチをOFFにした後、6分程度ナビゲーションが動作しています。
 6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1. オーディオクラスターパネル取りはずし

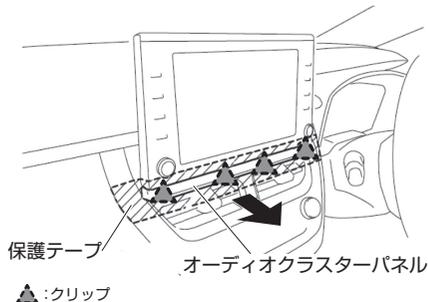
7インチディスプレイ

図のように、ツメ4箇所、クリップ4箇所のかん合およびガイド2箇所を外し、オーディオクラスターパネルを取り外す。



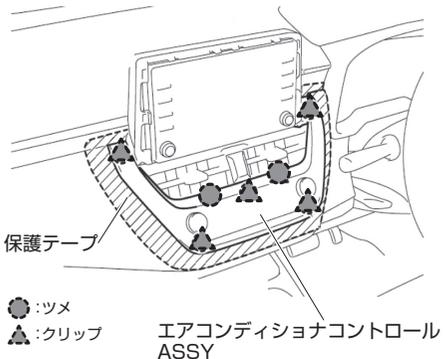
9インチディスプレイ

図のように、クリップ4箇所のかん合を外し、オーディオクラスターパネルを取り外す。



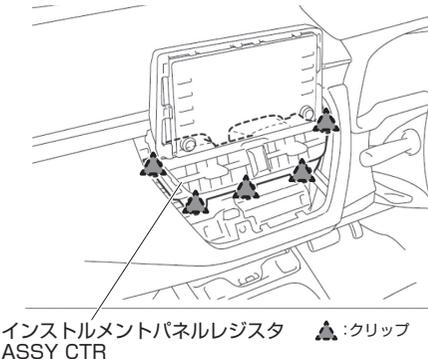
2. エアコンディショナコントロールASSY取り外し

図のように、モールディングリムーバーを使用して、クリップ5箇所のかん合を外す。コネクタを切り離し、エアコンディショナコントロールASSYを取り外す。



3. インstrumentパネルレジスタASSY CTR取り外し

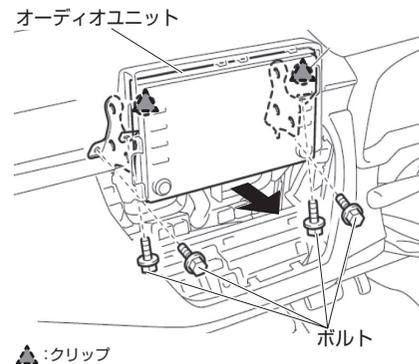
図のように、クリップのかん合5箇所を外す。コネクタを切り離し、InstrumentパネルレジスタASSY CTRを取り外す。



4. オーディオユニット取り外し

7インチディスプレイ

クリップのかん合2箇所を外し、オーディオユニットを車両後方側に引き出す。各コネクタを切り離し、オーディオユニットを取り外す。



9インチディスプレイ

クリップのかん合4箇所およびガイド2箇所を外し、オーディオユニットを車両後方側に引き出す。各コネクタを切り離し、オーディオユニットを取り外す。



接続概要図

RAV4

ディスプレイオーディオ装着車

AXAH52・54 / MXAA52・54

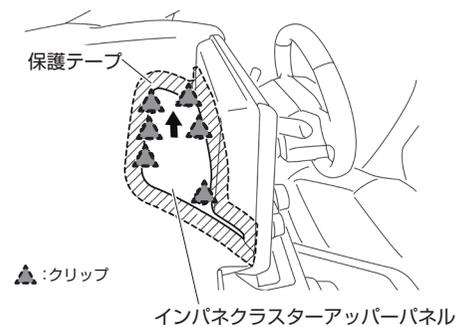
R2.8~

⚠ 重要 取り付けを始めるまえに

イグニッションスイッチをOFFにした後、6分程度ナビゲーションが動作しています。
6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

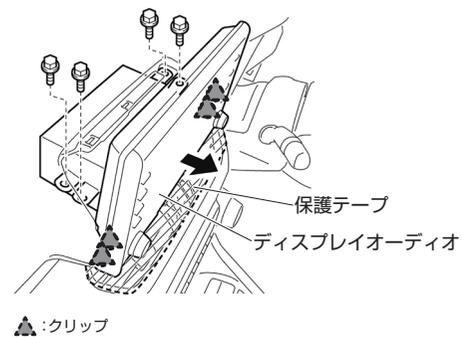
1. インパネクラスターアップパネル取り外し

クリップのかん合をはずし、インパネクラスターアップパネルを取り外す。



2. ディスプレイオーディオ取り外し

ボルトとクリップのかん合をはずし、ディスプレイオーディオを取り外す。



接続概要図

アクア

ディスプレイオーディオ装着車

MXPキ10・11・15・16

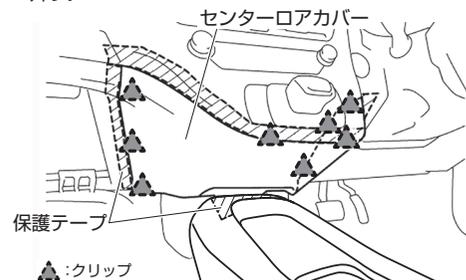
R3.7~

❗重要 取り付けを始めるまえに

イグニッションスイッチをOFFにした後、6分程度ナビゲーションが動作しています。
6分以上経過してから、バッテリーのマイナス端子を外してください。

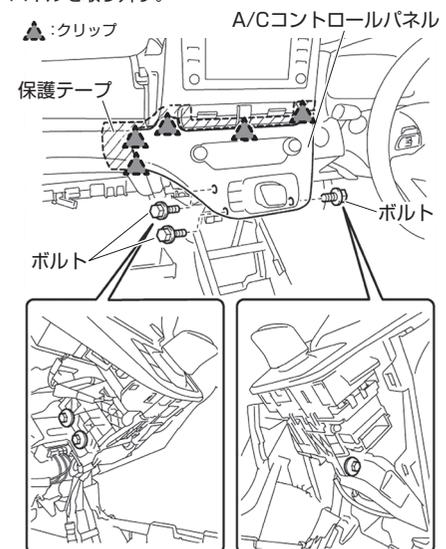
1. センターロアカバー取り外し

クリップのかんごうを外し、センターロアカバーを取り外す。



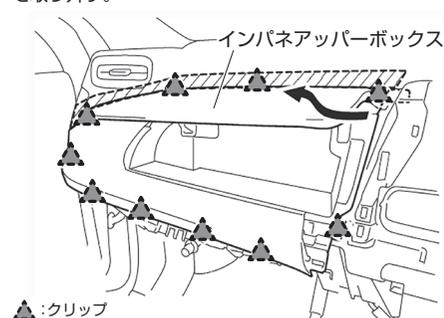
2. A/Cコントロールパネル取り外し

ボルトとクリップのかんごうを外し、A/Cコントロールパネルを取り外す。



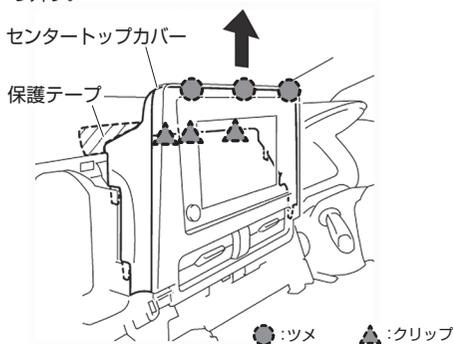
3. インパネアッパーボックス取り外し

クリップのかんごうを外し、インパネアッパーボックスを取り外す。



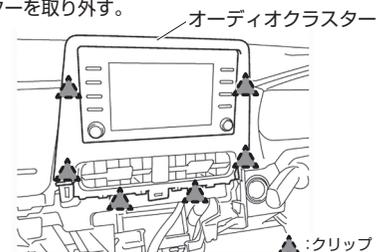
4. センタートップカバー取り外し

クリップのかんごうを外し、センタートップカバーを取り外す。



5. ディスプレイオーディオ取り外し

5-1. クリップのかん合を外し、オーディオクラスターを取り外す。



5-2. ボルトとクリップのかん合を外し、ディスプレイオーディオを取り外す。

